



林業機械を操作しました



かわいいリース

## みどりの 女神が行く!

のなか あおい  
野中 葵

福島県生まれ、  
千葉県育ち。  
趣味は音楽鑑賞と  
お散歩



### 第41回全国育樹祭「森を育てる豊 かな暮らし 森が育む確かな未来」

香川県のまんのう町で行われた第41回全国育樹祭では、全国植樹祭でかつて天皇后両陛下が植えられた樹木に、皇太子同妃両殿下がお手入れをされました。

その御姿は「植えて、育てて、切って、使う」という森の循環の大切さを国民の皆さんに伝えられる素晴らしい行事だと思います。

全国育樹祭の翌日は、瀬戸大橋を間近に見上げる場所で行われた「2017 森林・林業・環境機械展示実演会」。会場の第一印象は、とても迫力があつて「強そう」!

昔は大変だった作業も、今では簡単にそして安全に行う事ができるということで、機械には力強さとのもしさを感じます。

さて、出演内容は操縦実演です。夏に取得した高性能林業機械の操縦技術が試される時がきました。特に緊張したのは油圧シヨベルでペットボトルを掴み、丸太に移動させるというパフォーマンズです。指先の小さな動きもしっかりと反映されるので、こうした

細かい作業も出来ることに感動しました! 無事に成功できて嬉しかったです!

運転免許の無い私ですが、高性能林業機械の免許を取得する事が出来て本当に良かったです!



「ドイツの森の女神」ラモーナさんと記念撮影



木の玉プールでおままごと

### 各地のイベントに参加

先日、岐阜県で開催された日独林業シンポジウム2017に出演した際には、なんと「ドイツの森の女神」にお会いすることになりました。ラモーナ・ラウフさんはロッテンブルグ林業大学で学んでいるそうです。海外でも持続可能な森林づくりに女性がどんどん参加しているですね。

そして特別講演では奈良県法隆寺の宮大工である小川三夫さんの「木のいのち、木のこころ」。職人さんとしての姿勢、仕事に対する向き合い方を考えさせられました。引き継がれている技術は、昔の人の努力が今に繋がっているのだなと、心に響く素敵なお話でした。きっと同じ思いをラモーナさんも持ったと思います。

愛知県豊田市のウッドトイカーニバルに出演し、地元の方々に対しフォレストサポーターズと呼びかけを行いました。豊田市の約7割は森林で占められていて、日本の森林面積の縮図のようです!

大きな森を守るために、市町村が一体となって森づくりや人材育成に力を入れて取り組まれています。

私も久しぶりに一本間伐しました! 鋸で受け口、追い口を作り、伐採しましたが汗を掻きながらの力作業! チェンソーの有り難みを思い出しました。

みどりの女神として各地方に訪れては、地域それぞれの色を放つ森林の良さを感じて、沢山の方に出会い、そして学びの時間を過ごしています。自然や人から幸せのパワーをいっぱい貰っています。